

オスプレイの飛行訓練・配備中止を国に求める意見書の提出を求める陳情書

【陳情趣旨】

米空軍の垂直離着陸輸送機 CV22オスプレイが事故につながる不具合の可能性があるとして、全てのCV22の飛行停止を指示していることが18日報道されました。2日後陸上自衛隊が千葉県の木更津駐屯地に暫定配備しているV22オスプレイの飛行を一時的に停止し追加の機体点検を実施、安全性が確認されるまで飛行を見合わせるとし再開時期は未定の状況です。

飛行停止になった CV22、木更津に配備されているV22の他に、もう1機種 MV 22がありこの機体は、今年に入ってから3月と6月と半年間の間に2度墜落し9名のパイロットが死亡しています。

米軍のオスプレイは、全国でも不時着や緊急着陸を頻繁にしており、昨年12月には夜轟音を立てて2機館山航空基地に緊急着陸し、1機は20日間留まりましたが原因は発表されていません。

構造的の問題が明らかになったこのような機体を住宅や病院・学校などが密集する上空の飛行は、暮らす人々はもちろん乗務員の命も危険にさらすことになります。

誰の命も失うことないよう、欠陥があると認められた機体のこれ以上の飛行訓練及び配備中止の意見書を国に提出をしていただくよう陳情します。

【陳情項目】

オスプレイの飛行訓練・配備中止の意見書を国に提出すること